

【様式1】 平成29年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	八百津町	学校名	八百津町立八百津東部中学校			
校長名	浅野知子	対象学年	1～3年	人数	34人	
活動名	ふるさとボランティア活動		時間数	40時間	継続年数	10年以上
題材	1 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） 2 歴史（出来事・史跡・先人・その他） 3 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） 4 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） ⑤ 地域との積極的な関わりをつくる活動等 6 その他（ ）		[] [] [] [] [ふるさとボランティア活動] []			
複数年継続するための工夫改善	地域の方々からの中学生への期待が高い。中学生として、地域の現状に目を向け、自分たちが地域に対してできることを考え、積極的に活動を展開していく姿を生み出そうと、指導計画の見直しと改善に努めてきた。 昨年度に引き続き、生徒会が主体となった活動を「総合的な学習の時間」に位置づけた。生徒が、地域に貢献したり地域の方々喜んでいただいたりすることに喜びや満足感を味わうことができるような活動を工夫している。					
<p>1 ねらい 地域の一員として自分たちにできることを考え実践していく活動を通して、「役に立てる喜び」を味わい、ふるさとを大切に思う心情や主体的に取り組む態度を養うことができる。</p> <p>2 活動の概要 (1) 地域行事への参加 ①地域花壇整備作業…ボランティアの方と協力して地域の花壇を清掃し、新しい苗を植える。 ②地域イベント参加…地域の祭りやイベント、地区運動会に参加し、会の運営を手伝ったり、競技に参加したりする。また、町主催行事や地区文化祭において合唱を発表する。 (2) 生徒主体の地域貢献（ふれあい）活動 ①福祉施設訪問…地域の福祉施設を訪問し、交流活動を行ったり、合唱を披露したりする。 ②地域の独居老人の方との交流活動…様々な学校行事へ招待して、生徒が活躍する姿を観ていただく。 ③合唱祭の実施…保護者だけでなく地域の方や校区の小学生を招待し、合唱を披露するだけでなく、会場参加型で実施し、地域交流の場としている。 ④ふれあい駅伝の実施…校区内をコースとする駅伝大会を行い、地域の方の声援を受けながら、全力で駅伝に取り組む。</p> <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子 (1) 地域行事への参加 校区の地域は少子高齢化が進み、多くの地域行事において、中学生が欠かせない存在となっている。生徒たちは企画段階から参加し、アイデアを出しながら改善に努めたり、地域の方々と交流しながら自分の役割を果たしたりしている。その活動ぶりは、地域の方に感謝されている。多くの生徒が自己有用感を味わうことができおり、また、地域の方と交流することに喜びを感じている。 (2) 生徒主体の地域貢献（ふれあい）活動 福祉施設訪問を主な活動として取り組んでいる。施設を利用してみえる方々とのふれあいを通して、人としての生き方を学ぶ機会となっている。「東部中ふれあい駅伝」は、地域の方々とのつながりを感じる機会となっている。</p> <p>4 活動を通しての児童生徒の変容 生徒は、さまざまな活動後にいただく地域の方々からの感謝の言葉に喜びを感じ、自己有用感を味わうことができている。地域行事に毎回参加し地域のために活動している生徒がほとんどで、地域貢献に対する意欲は高い。生徒が主体となって活動を進めることができるよう、生徒の思いや考えを大切にしている。生徒の中に、より充実した活動を展開しようと自ら計画・実践できるような態度が育ってきている。</p>						